



2020年6月号
 日本中国友好協会
 大阪府連合会
 〒530-0013
 大阪市北区
 芝田2-3-19
 東洋ビル本館207
 TEL06-6372-8131
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail: info
 @jcfaosaka.org
 ホームページ
 http://
 jcfaosaka.org/

全人代のホットスポット

中国経済成長目標は定めず

2020年度全国人民代表大会はコロナ新型肺炎との「人民戦争」のため2ヶ月半遅れて北京で開催されました。コロナ禍の渦中にある世界、中国がどう動くのか国内外の注目を集めました。今回は「経済対策2020」と「香港安全法」について概観します。

1. 2020年経済成長目標は定めず

市場の現場を見ず

不況対策に焦点
 これは17年ぶりのことで注目を集めました。今後が不透明で「決められず」ではなく、熟慮があつたからです。政府予算から不況対策の大筋を見ます。財政赤字増加分が1兆元、ウイグル対策のための特別国債が1兆元、主にインフラ投資に向かう。地方府債権が75兆元、減税・社会保障費引き下げが5兆元、総額25兆元（120兆円）です。リーマンショック金融危機では、中国は4兆元（当時レート60兆円）もの超大型の景気刺激策を展開。インフラ建設のための中国需要が世界経済を深刻な危機から救い出しました。しかし、この大盤振る舞いは「ゾンビ企業」や不良債権問題など後遺症をとめないまま。この教訓がふまえられています。



李克強首相は「政策目標は、苦境脱却を支援し、市場の活力を引き出し、雇用の安定化、民生の保障をはかるものである。不況対策資金の約7割は直接人々の所得の下支えとし、消費を促して市場をけん引する使途に拠出される。政策支援金は企業、とりわけ中小・零細企業や社会保障、生活保護、失業、高齢者対策および生活困窮者への支援に拠出される」と明言しています。非常に重要な認識です。コロナ禍による「武漢大封鎖」によって1・2月経済統計では、生産・消費・投資が軒並み13〜20%落ち込み、第1・四

府連大会開催のお知らせ
 7月5日1時から受付 国労会館3階
コロナの影響で三密を避けて行ないます

府連太極拳教室 6月で閉講

「投資」については、上記予算案の地方債75兆元（57兆円）が当てられ、そのかなりの割合が老朽化したインフラの改修や5G網敷設や電気自動車普及のための環境整備などに使われます。この設定も冷静で合理的です。この不況対策が効を奏しても2020年度GDP成長は数%に留まり、昨年実績6%には届かないでしょう。無理に高い成長目標を設定し、全国的な「成長熱中症」に陥れば、本当の成長基盤が損なわれるのです。

2. 「香港安全法」は抑え込みに賭ける

抑え込みに賭ける
 中国の勇み足
 香港は中華人民共和国の主権のもとに有ること、「一国両制」は「一国」と「両制」を切り離すことはできないこと。これが準憲法「香港基本法」の精神です。「一国」だけを過度に強調する思考が「香港安全法」制定を導いています。政府国防予算については昨年経済成長実績を上回る6%増とし、軍拡・核戦力増強が決められました。内には「柔軟な経済政策」、外には「コロナ禍の緊張政策」を印象付けた全人代と言えるでしょう。香港問題の基本は近著『中国は社会主義か』の第5章（山本）を参照。
 （大阪府連副会長 山本恒人）

「子ども力」をひきだす学校づくり
 著書紹介 いじめ、不登校も必ず解決できる
 4月にせせらぎ出版から発売された、東大阪支部 小部修さんからの著書紹介文です。この年明け、商社マンから中学校教員になり36年間、子どもたちや保護者、そして働く仲間たちのおかげで、充実した教師生活を送らせて頂いたことに、どう「恩返し」をすればいいのかと考えました。そんな中、周りの後押しもあり、ますます深刻化するいじめや不登校・自殺、また教師のしんどさなどを、子どもたちに潜在する「子ども力」をひきだし育むとくみと合わせ、一気に書かせて頂きました。いま思えば、この3カ月は、府連事務所にご連絡下さい。

府連中国語講座 6月から開講

6月から太極拳天満教室が閉講する事になりました。大阪府連教室は全国にさきがけ1977年に開講、難波の府立体育館などを中心に40数年間運営してまいりましたが会場の都合で、2018年4月からJR天満の大阪国労会館に移転して2年、府連の受講生だけでなく他教室の多数の皆様を支えられ何とか運営してきました。昨年の消費税の値上げや、今回のコロナウイルスの影響により、常時参加者の減少や、さらに会場費（感染対策上広い会場3階ホールでの講習が必要）などの条件が重なり、このままでは、継続は無理と判断致しました。非常に残念で心残りもありますが、やむなく5月末で、閉講とさせていただきます。長期間にわたるご協力ありがとうございました。

著書紹介 「これは論争の書である!!!」

シンポ **中国は社会主義か? の全記録**
 本書は、昨年12月京都中国現代研究会と、かもがわ出版が主催、日中6府県連の後援で開催されたシンポジウムの前内容をまとめた意欲的な出版物です。中国は「国家資本主義だ」とする見解から「社会主義だ」として、これほど見方の分かれる問題は少ないだろう。第一級の研究者5名が、長文の見解を提出し、それをふまえて質問と意見をやりとりし、その上で長時間の議論を重ねた。これらの到達を経、新たに書き下ろしたのが本書である。世界と日本を左右する21世紀の大問題への手がかり

著者紹介
 芦田 文夫 立命館大学名誉教授
 井出 啓二 京都府連副会長
 立命館大学・長崎大学名誉教授
 山本 恒人 大阪府連副会長
 大阪経済大学名誉教授、大西 広 慶應義塾大学経済学部教授、京都大学名誉教授、日中友好協会常任理事、聴濤 弘 元参議院議員。日本共産党国際部長、政策委員長を歴任。

東大阪支部栗山俊子さんの近況 支部総会も延期 電話連絡で交流

コロナの影響で支部総会も延期になり、役員さんとは電話連絡で交流していますが、ある役員さんが「39度の熱が引かずコロナか？」と病院へ行くと、隣の病院へ行くように言われ、そこで又、元の病院へ戻される



『たらい回し』の大変なめに遭いましたが、結果コロナで無かったのではとしました。この経験を経験を他の役員さんにも話して用心しています。

それから大阪民報に紹介された「子どもの力」を引き出す学校づくりの、作者小部修(大学講師)さんは、乱れていて子どもたちの心、不登校の子供の思いなど導き出された貴重な経験と、作者の全心全力で満開に咲かせた美しいお花が、いっつも子どもたちの側で咲いていて、それを見て一人ひとり輝く子どもたちの姿を思い、温かい

城北支部 3役会議で活動を相談

コロナの影響で世話人会は中止となり、5月25日の三役会議で、今後の活動について相談しました。

8月は納涼のつどいを、10月に延期になった飛鳥へのハイキングを予定しています。

毎年行われている旭区戦争展が中止となり、予定していた展示ができなくなりました。

堺支部 藤田大輔さんの近況 医療・介護を守るために

医療・介護を守るために

ぼくは、医療・介護の現場なので休むことなく働いています。感染予防、滅菌消毒、患者さんの体調チェックなど、いつ感染者が出てもおかしくない状況下でたいへん緊張しながらの仕事をしています。

しかも、患者さんには、いつものペースを崩さないように、こちらの緊張が伝わらないように、うまく感染予防に努めなくてはならず、身体も心もきつい毎日です。

堺支部 浅田勝美さんの近況 安政の大地震石碑を訪ねて

山形省煙台市の富士日本語学校から日中友好の願いを込めてマスクが届きました。

親会に参加してくれた京都在住の于新志さんからです。と府連にも送っていただきました。

浪速区役所のホームページ

大阪では地震と津波は嘉永7年、1854年11月に起こりました。コロナ禍の中、会員さんから教えていただいた安政の大地震に関する資料を基に一人で訪ねて

「汐見橋」駅近くの大正橋のところにあります。当時の方々が後世の私たちに碑文を作成し、

戦争展について 延期中の「アジアから問われる

日本の戦争展」は、実行委員会で開催を検討中です。戦争展ニュースも第2号まで発行され、上映される映画の見どころや、各団体からの報告と意見を掲載しています。

攻防講座パート八 やむなく延期

10月17日(土)

18日(日)

京都府八幡市 石清水体育館

諸般の事情でやむなく、大阪西支部主催の太極拳講習会を、延期とさせていただきます。ご理解お願い致します。

コロナ報道に思う 長期戦を見据えて

ここ半年前から湖北省(上海から西へ約800km)の内陸最大の武漢は、「コロナ」の名前で一躍世界的に有名になった町ですが、報道によると武漢ではようやく下火になり外出禁止や交通関係の再開が言われています。

一方全世界的に広がった「コロナ」は経済不況を巻き起こしこれから1年間はだめと言われている。日本では東京を初め7都府県の都市部では「濃厚」

接触感染を避けるためあらゆる対策や要請をしています。世界の主だった感染大都市では賛否があるものの、外出禁止令を出すなどの緊急対策を実施しています。それに引き替え中途半端な対策を二週間単位で小出しにする日本の対応で「コロナ」封じ込めが成功するのかわや疑問です。

このように二週間単位で小出しにする政策の効果と、それに加えて検査体制や防護用品の不足に、